

質問書回答

2018年2月18日

「180565 ソロモン国ホニアラ交通マスタープラン調査プロジェクト」

(公示日:2019年2月6日 公示番号:)について、質問の回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
1	P15 (11)環境社会配慮	最後の段落にて、本案件がカテゴリAとして見直される場合が想定されています。もし本案件がカテゴリ A と見直された場合、カテゴリ B とは業務内容が異なり、EIA(環境影響評価)や RAP(簡易を含む住民移転計画)等の作業が想定されます。そのため、カテゴリ A となった時点で、作業内容、期間、MM 等を見直す必要があると思われる。このような場合は、契約変更で対応という理解でよろしいでしょうか。	契約変更で対応します。
2	P23 3. 相手国の便宜供与	「事務所スペースは、先方が提供する」となっております。事務所の机、椅子は先方提供と考えてよろしいでしょうか。	契約までに必要数が確定しないため、机・椅子等の必要となる家具類は本見積りに計上して下さい。
3	P13 5. 実施方針及び留意事項 (4)調査目的、目標年次および優先プロジェクト、 および別紙1 P24 6. 現地再委託	P13には「必要があれば用地確認、図面作成のための測量を再委託で行うことを認めるので契約変更で対応する。」とありますが、P24には「最適な方法をプロポーザルにて提案し、見積りに計上すること。」とあります。測量については、現時点で想定する金額を今回の見積りに計上する必要があるということでしょうか？	現時点では以下のように想定するため、測量に関する見積りは計上不要です。 ・P13にある優先プロジェクトに係る再委託費は契約変更で対応するので見積りも不要です。 ・別紙1及びp24の現地再委託(交通実施調査、測量、環境社会配慮調査)に関しては、交通実施調査、環境社会配慮調査のみ本見積りに含めてください。なお、パイロット事業の中で測量が必要になる場合は、その経費はパイロット事業実施経費に含めます。

通 番	当該頁項目	質問	回答
4	P15 5. 実施方針及び留意事項 (9)パイロットプロジェクト	パイロットプロジェクトに係る業務従事者の報酬費は現時点では計上せず、最終的なパイロットプロジェクト内容が決まった段階で契約変更での対応するという理解でよろしいでしょうか。	パイロットプロジェクトに係る業務従事者の直接人件費は、現時点のMMに含まれます。
5	P19 6. 業務の内容 P19 (19)ドラフト・ファイナルレポートの作成・説明・協議	「6-2 で作成した優先プロジェクトを、フェーズ 1 の成果も含めた、、、」のフェーズ1の成果とは、完成した「クム道路幹線道路改善事業」の整備効果のことでしょうか。それともP16 から記載の 6-1.交通マスタープランにかかる一連の調査結果のことでしょうか。	P16 から記載の 6-1. 交通マスタープランにかかる一連の調査結果を指します。
6	P19 6. 業務の内容 (22) ワークショップ／セミナー等	「各 2 回程度のワークショップ(インテリムレポート、ドラフト・ファイナルレポートの段階)」とありますが、インテリムレポート時とドラフト・ファイナルレポート時のそれぞれで2回(合計4回)を行うという意味でしょうか？ それともインテリムレポートとドラフト・ファイナルレポートの段階の合計2回という意味でしょうか？	P19 6. (22)を以下のとおり修正します。「R/D 記載の とおり、JCC (Joint Coordination Committee) を 3 回開催し、それに付随する TWG (Technical Working Group) 等を適宜開催する。その他にソロモン側の想定されるステークホルダーやドナー関係者に対して意見の聴取及び調査成果の周知・活用が図られるよう、ワークショップをインテリムレポート取りまとめまでに 2 回、ドラフト・ファイナルレポート取りまとめまでに 1 回と、セミナーをドラフトファイナルレポート取りまとめ段階で一回開催する。そのための実施方法を提案し、経費を見積もる。」
7	p4 (6)見積書、p15 の「(9)パイロットプロジェクト」他	企画競争説明書の p.4 にはパイロット事業経費:各 500 万円を 3 件、と記載されています。ただし、p.15 の「(9)パイロットプロジェクト」、p.18 の「(11)パイロットプロジェクトの検討および、先方合意を得た上での実施」には件数が明記され	「②パイロットプロジェクト 1 件、優先プロジェクト 3 件を目途に選定する。」が正しいです。したがって、定額計上は「パイロット事業経費: 500 万円を 1 件」に訂正します。

通 番	当該頁項目	質問	回答
		<p>ていません。一方、p.13 の「(4)調査目的、目標年次および優先プロジェクト」には、優先プロジェクトを 3 件を目処に選定する、とあります。</p> <p>① パイロットプロジェクト、優先プロジェクトとも 3 件ずつ選定する。</p> <p>② パイロットプロジェクト 1 件、優先プロジェクト 3 件を選定する。</p> <p>上記のいずれが正しいのでしょうか。</p>	
8	<p>詳細計画策定調査報告書 P13~P18</p>	<p>p.13には道路網の機能強化のための路線として3路線(ハイビスカス道路、InnerBP 及び OuterBP)が記載されています。ただし、これらの具体的な路線図は載っていません。また、p.18の道路改良事業・改良計画には、Pt Cruz Link および Express Highway が記載されています。p.13 と p.18 のプロジェクトは同一のものなのでしょうか。</p>	<p>詳細計画策定調査では、詳細まで確認できていませんが、Pt Cruz Link はその一部にハイビスカス道路が含まれていると想定されます。InnerBP 及び OuterBP は概念であり具体的な路線位置は不明ですが、p18 の Express Highway は OuterBP の概念に近いと思われます。</p>

上記回答を踏まえ、企画競争説明書 p4「(6)見積書」は以下のように修正します。(変更は下線部分)

3)以下の費目については、以下に示す定額を見積もってください。

パイロット事業経費:各 500 万円を1件

以上